

11月3日(水・祝)から  
佐渡総合病院内に  
**佐渡市休日急患センター**  
が開設されます

市では休日の救急医療への対応として佐和田休日急患センターを設置していました。しかし、多くの軽症患者が、病院の救急外来を受診されており、急患センターの機能が十分に発揮されていないことから、診療体制の見直しを行ってきました。

その結果、このたび佐渡総合病院と佐渡医師会の全面的な協力を得て、11月3日から**佐渡総合病院内に、休日の急病患者に対応した診療を行う「佐渡市休日急患センター」**を開設し運営することになりました。

この急患センターは比較的軽い救急患者を対象とします。医師は佐渡医師会の協力により、同会の医師を中心に交代で担当します。薬は、佐渡総合病院薬局で対応します。

○なお、この急患センターの開設に伴い、昭和57年から佐和田行政サービスセンター内で開設していた「佐渡市佐和田休日急患センター」は、10月31日で閉鎖となります。長い間、ありがとうございました。

**佐渡市休日急患センター**

場 所 佐渡総合病院内  
診 療 日 日曜・祝日  
年未年始(12/31~1/3)  
受付時間 午前9時~午後4時  
診 療 者 佐渡医師会医師、島内病院勤務医、センター看護師

休日急に具合が悪くなり、受診を希望される場合は、できるだけ**佐渡総合病院へ電話(63-3121)**し、指示に従ってください。

※「佐渡市休日急患センター」での診察を基本としますが、症状によっては、佐渡総合病院の救急外来で診察することもあります。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

**10月は3R推進月間です!!**

3Rとは・・・

- Reduce (リデュース) = ごみを減らそう
- Reuse (リユース) = くり返し使おう
- Recycle (リサイクル) = もう一度資源として利用しよう



環境への負荷が少ない「循環型社会」を形成するため、一人ひとりがライフスタイルを見直し、できることから始めましょう!

- 環境にやさしい買い物を中心に、**マイバッグ**を持参しましょう。
- リデュース(廃棄物等の発生抑制)を推進するため、**マイボトル**を利用しましょう。

お問い合わせ 市役所環境対策課 ☎63-3113

ごみの種類と排出量に合った指定ごみ袋を使用して、資源と経費の節減を!  
指定ごみ袋は、最寄りの取扱店でお求めください。

**袋等の種類と価格**

- \*燃えるごみ  
大45ℓ(10枚200円)、小20ℓ(10枚150円)、特小10ℓ(10枚100円)
- \*燃えないごみ  
大30ℓ(10枚300円)、小20ℓ(10枚200円)
- \*粗大ごみ処理券(1枚500円)  
燃えるごみ処理券(1枚20円)

佐渡市メール配信サービス実施中

\*\*配信情報\*\*

- 火災(建物のみ)
- 防災・防犯
- 通行止め
- 観光イベント情報



アドレス sado@psmail.jp に空メールを送ると、仮受付メールが返信されますので、案内にしたがって本登録してください。

お問い合わせ 市役所地域振興課(情報政策係) ☎63-5139

毎月第1・3金曜 午後5時から CNS情報番組「さどちゃん」内で 放送中!  
「助けてドクター!」

育児に関するお悩みを解決します! お気軽に投稿くださいね☆  
投稿方法 メール、FAX、ハガキに、お名前と相談内容を書いてお送りください。(お名前はペンネームでもかまいません)  
※メール help@city.sado.niigata.jp ※FAX 51-2040  
※ハガキ 〒952-0318佐渡市真野新町489番地  
CNSテレビ「助けてドクター!」係 まで  
お問い合わせ CNSテレビ ☎51-2030



市の魚  
ブリ



市の鳥  
トキ



市の木  
アテビ



市の花  
カンゾウ

市の面積 855.30km<sup>2</sup>(平成21年10月1日) 市の海岸線279.6km(平成20年3月31日)